

# 熊本県熊本市 株式会社吉次園

- ミニトマトやブドウ等部門別に任せることで、研修生がやりがいを持って取り組めるよう工夫。
- 就業規則に教育、賃金及び育児・介護休業に関する規定を追加するなど、研修生が安心して働ける雇用環境を整備。

## (株)吉次園の概要

【設立】平成19年10月

【代表者】前田 公明

【売上】8,200万円

【事業内容】ブドウ、イチゴ等の観光農園

【経営面積】野菜(イチゴ60a、ミニトマト20a)、果樹3ha(ブドウ、柑橘、梨、リンゴ、ブルーベリー、柿)

【従業員数】正社員4人、常勤パート9人

【所在地】熊本県熊本市北区1091番地

【ホームページ】<http://www.kichijien.jp>

## 研修・人材育成の取組内容

### 【研修概要】

- ・研修1年目は常緑果樹(露地蜜柑)、落葉果樹(ブドウ、リンゴ等)、イチゴ、ミニトマトから作物を絞って技術の基礎を身につけます。
- ・研修2年目は、作物の種類を増やして研修しながら、水分・温度の管理、肥培管理や防除等を自ら判断して実施できるレベルに向け研鑽を重ねます。
- ・直売所で販売する自社・他社農園の果物を利用した菓子(ソフトクリーム、パフェ等)や瓶詰など加工品の商品開発技術を習得する研修も行っています。

### 【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・観光農園に訪れた人が研修生の栽培した果物等をその場で食べ、喜んでくれる様子が目に見えることや、研修生をイチゴやブドウ等の部門を、任せることにより、「やりがい」をもって仕事に取り組めるようにしています。
- ・平成26年6月に就業規則を改定し、教育、賃金及び育児・介護休業に関する規定を追加するなど、研修生が安心して働ける雇用環境を整えて、長期雇用に努めています。
- ・従業員教育として、従来のOJTに加え、現地検討会や社内研修(栽培技術・経営管理・接客等)のOFF-JTを追加して実施しています。

### 【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・今後は、経営内容を従業員に開示することと併せ、部門毎の業績を賞与等で還元することで、これまで以上にやる気を起こさせる仕組みとします。
- ・未整備だった会議室等も設置し、生産管理等の会議・研修会の充実により知識・技術の向上を図ります。

## キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・基礎的な栽培管理技術の習得
- ・菓子、加工品の商品開発技術の習得

部門責任者(7年目～)

- ・担当農場での生産計画の立案・管理
- ・生産資材等の注文・管理

農場長(12年目～)

- ・部門の総利益責任者

